

2019年度 安全報告書

ホワイトピアたかすスキー場

第一クワッドリフト 第二クワッドリフト

第五ペアリフト 第四ペアリフト

■ 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。
当社は経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令遵守とともに、安全輸送に努めております。本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや、安全の実態について、自ら振り返るとともに、広くご理解をいただくために公表するものであります。

株式会社P. I. A. ネクサス 代表取締役社長 谷口 美徳

■ 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」は次のように掲げ社長以下従業員に周知・徹底しております。

(2) 安全目標

- ① 安全は、輸送業務最大の使命であり、一致協力して輸送の安全確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実地に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な改革に取り組むよう努めること。

”索道運転事故及びインシデント（事故の兆候）は、発生させない”をスローガンとして、安全対策に日々取り組んでおります。平成30年度は、索道事故は発生しておらず、令和1年度に関しましても死傷事故ゼロを目標に掲げ、安全維持に努めます。

■ 輸送の安全確保のための取組みと今後の計画

(1) 人材教育

美濃地区索道協会主催技術講習会参加 (3名)

中部運輸局主催索道技術管理者研修会参加 (3名)

(2) 緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前に救助訓練を実施しています。また索道スタッフが勤務に入る11月、12月、1月、2月にも救助訓練の実施を行いました。

(3) 安全のための投資と支出

(アルファクウッドリフト)

支柱金物交換

緊張油圧装置交換

常用・非常ユニット交換

磁紛探傷検査(41台)自社で整備

握索機41台自社にて分解整備

(ブラボークウッドリフト)

支柱、ピン・ブッシュ交換

拡索輪・押送駆動輪オーバーホール

押送クラッチオーバーホール

支柱金物交換

握索機27台を自社にて分解整備

支柱金物増設

(デルタ)

握索機129台分解整備

(エコーペアリフト)

支柱金物交換

握索機100台分解整備

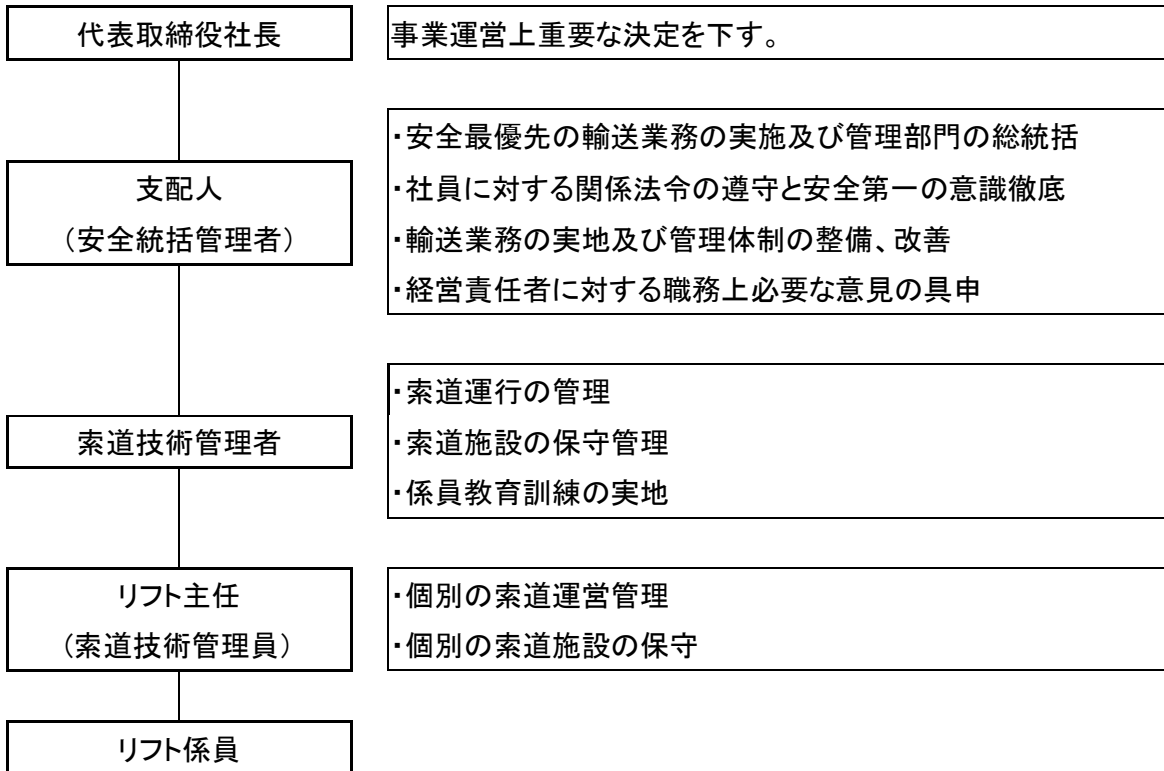
(全リフト)

振動検査

索輪ゴムタイヤ・ベアリング交換

■ 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



■ 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

平成30年度 索道運転事故及びインシデントありませんでした。

(2) 災害（地震や暴風雨、台風など）

平成30年度 災害による運行停止はありませんでした。

（強風による、一時的な運休は有り）

(3) 行政指導

平成30年度 国土交通省による保安監査が実施され、法令違反となる改善命令、指示の行政指導はありませんでした。

■ リフト利用者のお願

【当社のリフトご利用形態のお知らせ】

当社のリフトは下記内容で運輸局から許可を取っております。それ以外の形態では、ご利用できませんので、ご理解いただきますようお願い致します。

利用の形態	スキー等をしようとする旅客
利用の定義	スキー等の滑走用具を装着 スキー用具等を携行

* 滑走用具＝立って舵取りできる用具で制動機器(エッジ)及びリーシュコードのついている用具

●具体的に、ご利用できないお客様

- 1、滑走用具と認められないもの(ソリ、プラスチックスキー、スノースケートボード等)
- 2、登山・写真等滑走目的以外でのご利用
- 3、お子様の抱きかかえ乗車・背負い乗車でのご利用
- 4、観光目的ら長靴でのご利用(一部リフトを除く)
- 5、その他、安全輸送に支障がきたされると判断された場合。

■リフト乗車時の注意事項

お客様の行動は他のリフトご利用のお客様全員の安全に関わっており、リフトご利用には責任と義務がともないますので、リフトご利用には特に下記の点につきましてはご注意ください。

- ① 乗り方に不慣れな方は、係員に申し出下さい。
- ② 乗降車時にスキー板・ボード等を横向きにして乗り降りしないで下さい。
- ③ 乗車中に椅子から飛び降りしないで下さい。又、椅子をゆすらないで下さい。
- ④ 乗車中にストックで索道施設に触れないで下さい。
- ⑤ 相乗り乗車時は、無理に割り込まないで下さい。
- ⑥ 衣服・携帯品・髪の毛等、椅子に巻きつかないように注意して下さい。
- ⑦ 降車時に降りるタイミングを失ったときは、飛び降りないでそのまま座っていて下さい。
- ⑧ クワッドリフトは必ずセーフティバーを利用して下さい。

※ お客様乗車中の落下事故防止のため、当スキー場ではクワッドリフトご乗車時はセーフティバーを必ず使用していただきます。係員が下ろしたり、呼びかけをしておりますのでご協力お願いいたします。また、セーフティバーは降車位置3m付近に到着するまで上げないで下さい。

リフトは数ある乗り物の中で、動いているイスに乗り降りする、大変危険な乗り物であることを認識頂いて、ご利用の際は十分にご注意ください。

■ ホワイトピアたかすスキー場は、お客様の安全を重視して、安全輸送に勤めております。また、ヒヤリ・ハット制度導入により、お客様の立場に立ったより良いサービス及び安全管理体制を今まで以上に徹底してまいります。当社へのご要望・ご意見は、下記までご連絡ください。

岐阜県郡上市高鷲町鷲見512番地
株式会社P. I. A. ネクスス
ホワイトピアたかす
安全統括管理者又は索道技術管理者
TEL 0575-72-6311